

フードドライブ通信

発行2025年3月1日(106号)
発行元 ボナペティ
●家庭に眠る食材の寄付会●

第2回『フードドライブ&フードバンク交流会』を開催



2月22日の猫の日に『フードドライブ&フードバンク交流会』を開催しました。最初に自己紹介、内容の振り返りをした後、ボナルームが集計したアンケートの結果を披露。3班に分かれお茶を飲みながら、10団体の活動報告や抱える課題を語り合いました。初参加の企業の方から「企業に居ては100%聞くことのない話だったため現状にまず驚いた」といった感想をいただきました。



間となりました。お話を聞いて、子どもたちは力もたれ、お話を何度も何度も聞き入っていました。

2月22日の猫の日に『フードドライブ&フードバンク交流会』を開催しました。最初に自己紹介、内容の振り返りをした後、ボナルームが集計したアンケートの結果を披露。3班に分かれお茶を飲みながら、10団体の活動報告や抱える課題を語り合いました。初参加の企業の方から「企業に居ては100%聞くことのない話だったため現状にまず驚いた」といった感想をいただきました。

2月22日の猫の日に『フードドライブ&フードバンク交流会』を開催しました。最初に自己紹介、内容の振り返りをした後、ボナルームが集計したアンケートの結果を披露。3班に分かれお茶を飲みながら、10団体の活動報告や抱える課題を語り合いました。初参加の企業の方から「企業に居ては100%聞くことのない話だったため現状にまず驚いた」といった感想をいただきました。

2月の食堂では、司法書士会によるお話をありました。「もしも図書館にライオンが現れたら?」奇想天外な絵本に引き込まれながら、ルールの存在やそのルールが、なぜ誕生したかを一緒に考えていました。ライオンに扮した司法書士会の方の突然の登場に、小さな女の子が怖がる一場面もありました。寸劇を交えながら、ルールを守ることの大切さ、状況が変わればルールを変えられること、『子どもの権利条約』に書かれた権利についても学びました。とても豊かな時間となりました。お話を聞いて、子どもたちは力もたれ、お話を何度も何度も聞き入っていました。

2月の『ぎおんさんの森食堂』は司法書士会による学びの時間

羽釜で炊いたご飯のおにぎりは最高に美味しいらしく「僕6個食べたよ!」「私7個」と報告する子どもたちに思わずっこり。ならばぶた汁の味噌も手作りしようと『たけのこの里食堂』後、調理メンバーの友人である味噌づくりの達人を講師に招き、いざ実行。麦麹と米麹、塩をよく混ぜ、親指と小指でつぶせるくらいの柔らかさの大豆とその煮汁を加えます。最後に同じくらいの大きさの味噌玉を作り、焼酎で消毒した器に投げ入れていきます。「空気を入れないように」「意外と力仕事ね」初めての体験に目をキラキラさせる大人たち。冷暗所に保管して発酵が進んだら、美味しいぶた汁に使いましょう。楽しみです。



食材支援が必要な家庭の声をまとめました

2024年11月~12月にボナペティが食材支援をしている家庭へのアンケートを行いました。その結果をまとめたところ、一番欲しい食材は米、そして野菜、果物と続きました。2月の支援でお米を渡したところ、満面の笑み。この物価高なんとかなりませんかね?



3月のフード・ドライブ & 食堂

◆食材の受付日(10時~12時) 3月8日・22日(土)/11日・18日(火)/24日(月)

◆食材の配付日: 11日(火)/22日(土)午後
食材の受付・配付場所: ボナルーム

◆たけのこの里食堂 (お茶会)

日時: 3月15日(土)10時30分~12時45分

場所: 高良内ふれあい2000 (高良内町592)

◆ぎおんさんの森食堂 (みんなで遊ぼ)

日時: 3月23日(日)10時30分~13時

場所: 府中公民館(御井町387)

◆手仕事の日: 3月18日(火)10時~15時

◆おしゃべり会: 3月24日(月)10時~12時

ボナペティの活動に関心がある方はお出かけください